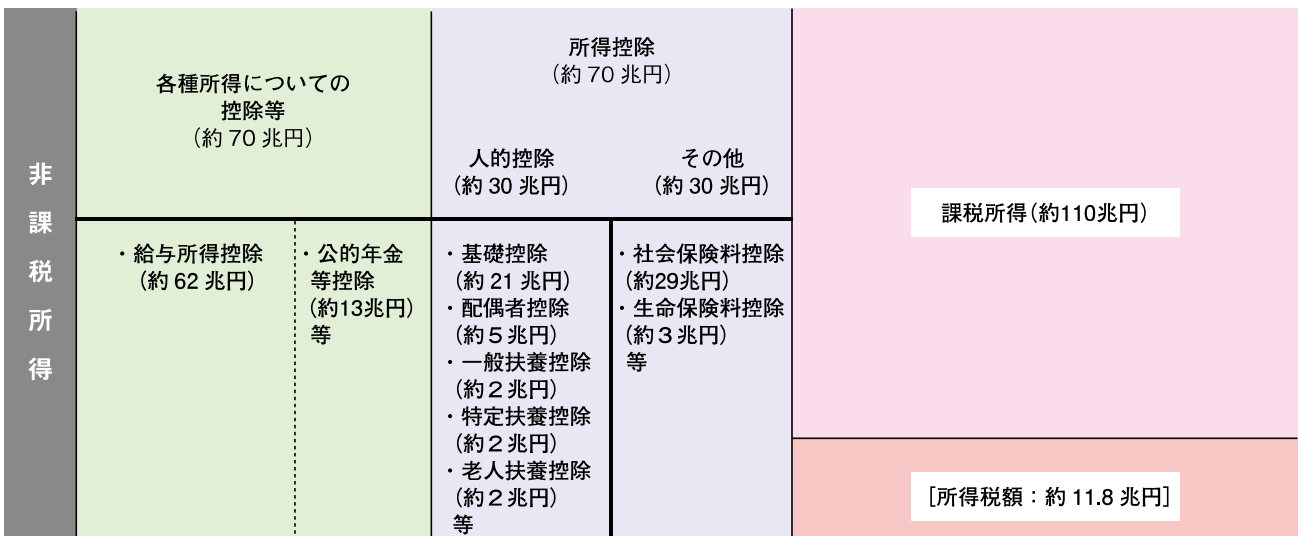
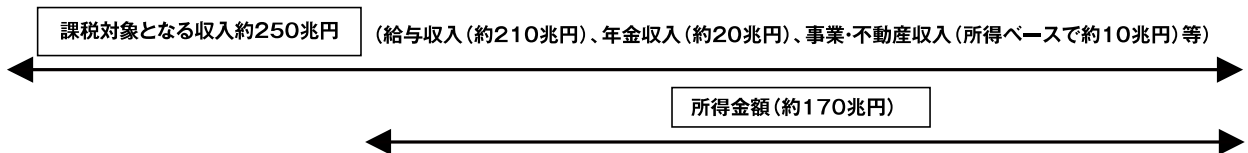
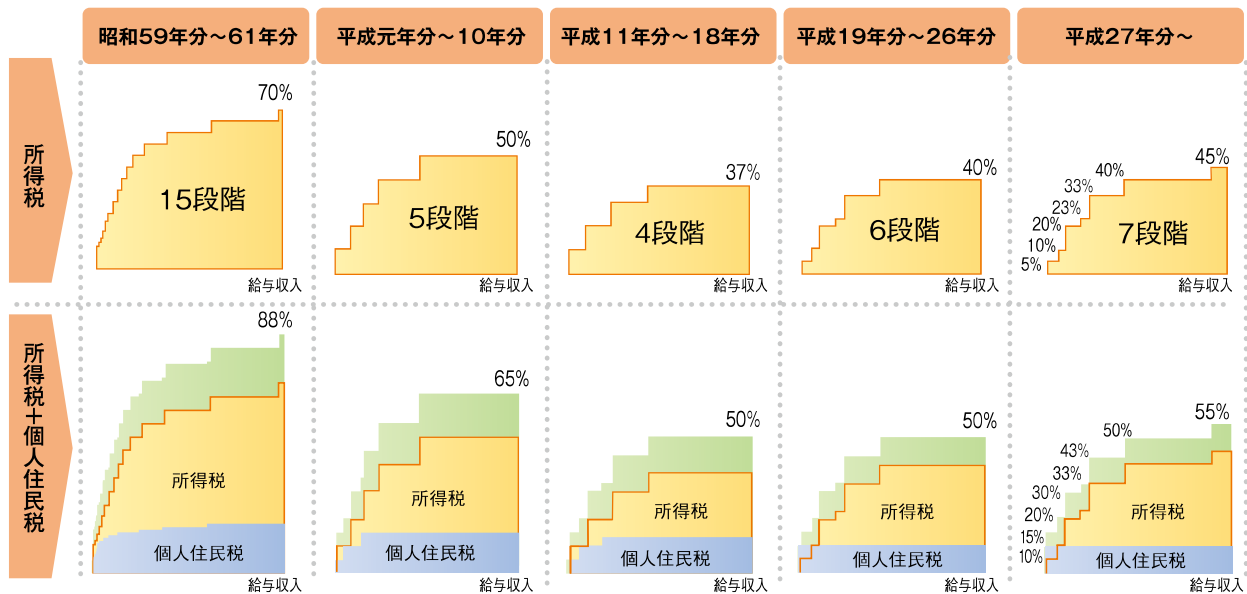


Q8 所得税の負担はどう変化しているの？

所得税の最高税率は、かつて70%（課税所得8,000万円超の部分）でしたが、サラリーマン世帯の税負担感の軽減等を目的として、引き下げられてきました。その後、再分配機能の回復を図るため、平成27年分以後については、課税所得4,000万円超の部分について45%の税率が創設されました。

現在、課税対象となる収入は約250兆円ですが、各種控除により、課税所得は約110兆円となっています。この課税所得に対して、所得税額は約11.8兆円となっています。

個人所得課税の税率等の推移（イメージ図）



(注1) 計数は「平成27年度 市町村税課税状況等の調」(総務省)等を基に作成。

(注2) 上記計数は総合課税分(給与所得、雑所得(年金等)、事業所得、不動産所得等)の納税者に係るものである。

⇒ [上記の所得税額に対し、約0.3兆円の税額控除(主として住宅ローン控除)が適用。]